

成功事例 | SUCCESS KUNBUS STORY REVOLUTION PI

TECHNOLOGY THAT MOVES YOU FORWARD

POSTPRESS POWER

使用したモジュール



RevPi Core

後加工工程 能力

後加工工程における革命？

折り機メーカーMBOの開発者たちは、Revolution Piを自社のCoBoスタック機に採用し、その実現に成功しました。



絶え間ない価格競争と、ますます小ロット化が進む傾向を受け、印刷業界は従来から新しい自動化技術の導入において先駆的な役割を果たしてきました。この傾向は今後も続き、包装機械の世代交代が目前に迫っています。

折り機メーカーMBOのポストプレス専門チームは、折り畳まれた印刷物の手作業による積み重ね作業を完全に自動化する機械「CoBo-Stack」を発表しました。

後加工工程能力



COBOスタック

CoBo-Stackは、ロボットアームのHMI（ヒューマンマシンインターフェース）表示とコンピュータとのインターフェースを担うRevPi Coreを搭載しています。RevPi Coreを使用することで、CoBo-Stackは様々なネットワークに容易に接続でき、生産プロセスをより詳細にMIS（経営情報システム）に統合することが可能です。

また、ネットワーク接続によりリモートメンテナンスも可能となり、サービスコールをより効率的に準備・実行したり、場合によっては完全に回避したりすることもできます。

印刷後処理の自動化

CoBo-Stackは、印刷後加工における根本的な自動化の幕開けを告げるものです。印刷工場や製本工場働く作業員の重労働を大幅に軽減します。この装置は、生産機械の最終工程における積み重ね作業をデジタル化します。

一貫した自動化と協働ロボットの活用により、最大6kgのバラ積みの印刷物をパレットに載せることが可能になりました。従来は、作業員が印刷物を機械から一つずつ取り出し、パレットに載せる必要がありました。